

広報

心の通う福祉のまちづくり



# 社会福祉協議会だより

さつま町のふくし

No.62 社会福祉法人 さつま町社会福祉協議会 令和5年1月発行

発行・編集 さつま町宮之城屋地2117-1(宮之城ひまわり館内) TEL 0996-52-1123 FAX 0996-52-1148



↑ 鶴田小学校4年生 総合的学習のようす  
(点字ブロックと車椅子体験)



↑ ボランティア活動認定証の表彰  
永野小学校1年生 高橋 らいき君



↑ 宮之城中学校1年生 家庭科のようす  
(高齢者との関わり方についての学習)

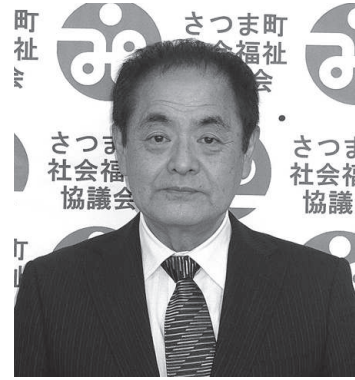


↑ エコキャップ収集ボランティア  
他学校・園や町民の皆様からもたくさんのご協力をいただいています。

## 目次

- 表紙……………・鶴田小学校総合的学習, 宮之城中学校家庭科, ボランティア活動認定証表彰, エコキャップ収集ボランティア
- 2 P……………・年頭のごあいさつ, 災害義援金のお礼とお願い
- 3 P……………・県地域福祉推進大会表彰者の紹介, 理事会, 評議員会の報告, 共同募金のお礼とお願い
- 4 P……………・地域活動紹介(平川区支え合いマップづくり), ボランティア活動保険広告
- 5 P……………・さつま町権利擁護センターの紹介, 食品の寄贈
- 6 P……………・北薩地区社協連協, 災害ボランティア訓練・研修, 介護・福祉用具の紹介
- 7 P……………・香典返し・篤志寄付, 備品貸し出しの紹介
- 8 P……………・エコキャップについてのお願い, 無料法律相談・心配ごと相談について, 編集後記

年頭のごあいさつ



二階堂 清一 会長

新年あけまして、おめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、長引く新型コロナウイルス禍の中で社会福祉協議会の円滑な運営と各種の事務・事業の推進に御協力を賜り厚く感謝申し上げます。

社会福祉協議会は民間の立場で社会福祉活動を推進することを目的に全国の市町村に設置された社会福祉法人です。本町におきましては、行政及び民生・児童委員や他の社会福祉法人と連携し、地域の人びとが住み慣れた地域で安心して生活ができるように、地域包括支援センター事業、福祉給食サービス事業、介護保険事業、日赤・共同募金事業など多くの福祉事業を行っております。

福祉を取り巻く社会環境は急速に進む少子高齢化や核家族化を背景にして、高齢者や障がい者、子どもたちに対する福祉課題を複雑・多様化してきております。これからの福祉は直接心に届く施策の展開が求められております。このような状況を踏まえ、平成30年度に町と連携して、地域福祉活動計画を策定しました。

これからは、これを基本に高齢者ふれあいいきいきサロン事業や、地域支え合いマップづくりなどをさらに進めながら、今まで以上に地域にとけこんだ福祉活動を推進して参ります。

また近年、高齢化に伴う認知症の方への支援のあり方が大きな課題となっております。令和3年度は町と連携して「権利擁護センター」を設置しました。

これからも町民の皆様のご要望や緊急の要請に対応ができるように、役員一丸となって地域福祉の推進に取り組んで参ります。

むすびに、この一年間、皆様方の益々の御健勝と御多幸を御祈念申し上げます。年頭のあいさついたします。

【災害義援金のお礼とお願い】

さつま町社会福祉協議会では、災害義援金の受付を引き続き行っています。これまでも、たくさんのご協力をありがとうございました。皆さまからお寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、各被災地へ送金されます。今後とも、皆さまの温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

【現在受付中の災害義援金】

- ・令和4年8月3日からの大雨災害義援金
- ・バングラデシュ南部避難民救援金
- ・中東人道危機援助金
- ・アフガニスタン人道危機救援金
- ・ウクライナ人道危機救援金



さつま町社会福祉協議会のホームページも是非ご覧ください。



## 【鹿児島県地域福祉推進大会での表彰者の紹介】

今回、鹿児島県地域福祉推進大会において鹿児島県社会福祉協議会会長表彰を受けた方々をご紹介します。

受賞おめでとうございます。

受賞された方々は次のとおりです。

(敬称略)

堂後	原田	原田	松下	横山	大迫	蒲牟田	山下	小下	小竹	神村	大角	段	中王子	中尾	土屋	日高	甫立	田島	永山
敏江	美智子	たか江	千恵子	由美子	美津枝	みどり	光男	眞由美	里美	一枝	清子	枝美子	真奈美	あい子	房美	智子	美晴	昌代	佐和子
(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(	(
)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)	)
												社会福祉協議会							(アルテンハイム鶴宮園)

## 【第2回理事会の報告】

令和4年12月13日(火) 14時～ 宮之城ひまわり館

第2回理事会を開催し、報告第1号 指導監査結果について、報告第2号 専決処分承認を求めることについて、報告第3号 事業実施状況報告について、議案第1号 さつま町居宅介護支援事業所の廃止について、議案第2号 社会福祉法人さつま町社会福祉協議会補正予算(第2次)について、議案第3号 第2回評議員会開催案について、全て原案通り承認を受けました。

## 【第2回評議員会の報告】

令和4年12月22日(木) 14時～ 宮之城ひまわり館

第2回評議員会を開催し、報告第1号 指導監査結果について、報告第2号 専決処分承認を求めることについて、報告第3号 事業実施状況報告について、議案第1号 さつま町居宅介護支援事業所の廃止について、議案第2号 社会福祉法人さつま町社会福祉協議会補正予算(第2次)について、全て原案通り承認を受けました。

## 【赤い羽根共同募金運動のお礼とお願い】

昨年10月1日から12月31日まで、赤い羽根共同募金運動が実施されました。公民会を通じて、各家庭に募金のお願いをしました。また、さつま町内の各職域や学校などにもお声かけし、ご厚志のお願いをいたしました。ご協力くださいました方々に、深く感謝申し上げます。募金くださいました浄財は、鹿児島県共同募金会へ一旦送金され、さつま町共同募金委員会を通じ、地域福祉活動に役立てられています。

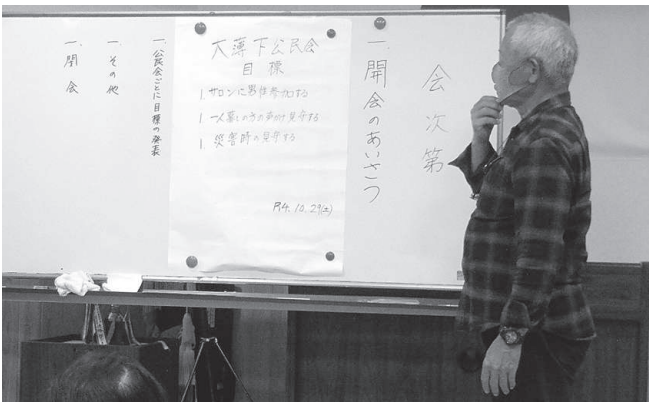
今後とも、赤い羽根共同募金運動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



©中央共同募金会



【地域福祉活動（支え合いマップの取り組み・・・平川区）】



10月29日（土）18時30分から、平川区営農研修センターにおいて、船木区の支え合いマップの見直しが行われました。社会福祉協議会職員・地域包括支援センター職員も参加し、地域の実情の共有を図りました。マップづくりを通じて、様々な気づきがあり、地域で取り組みそうなことについても話し合われました。

さつま町社会福祉協議会では、支え合いマップづくりの支援を行っています。支え合いマップづくりを通じて、地域の見守りや、課題の話し合いのきっかけとしてもらえればと思います。

お気軽にご相談ください。

☎52-1123

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償！！

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
コチラ  
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

ケガの補償	プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	【特設】特定感染症重点プラン
	死亡保険金		1,040万円	
後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
入院保険金日額		6,500円		
手術 入院中の手術		65,000円		
保険金 外来の手術		32,500円		
通院保険金日額		4,000円		
特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(*)</sup>		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷		×	○	○
賠償責任		賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円	550円

\*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課  
TEL: 03(3349)5137  
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL: 03(3581)4667  
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

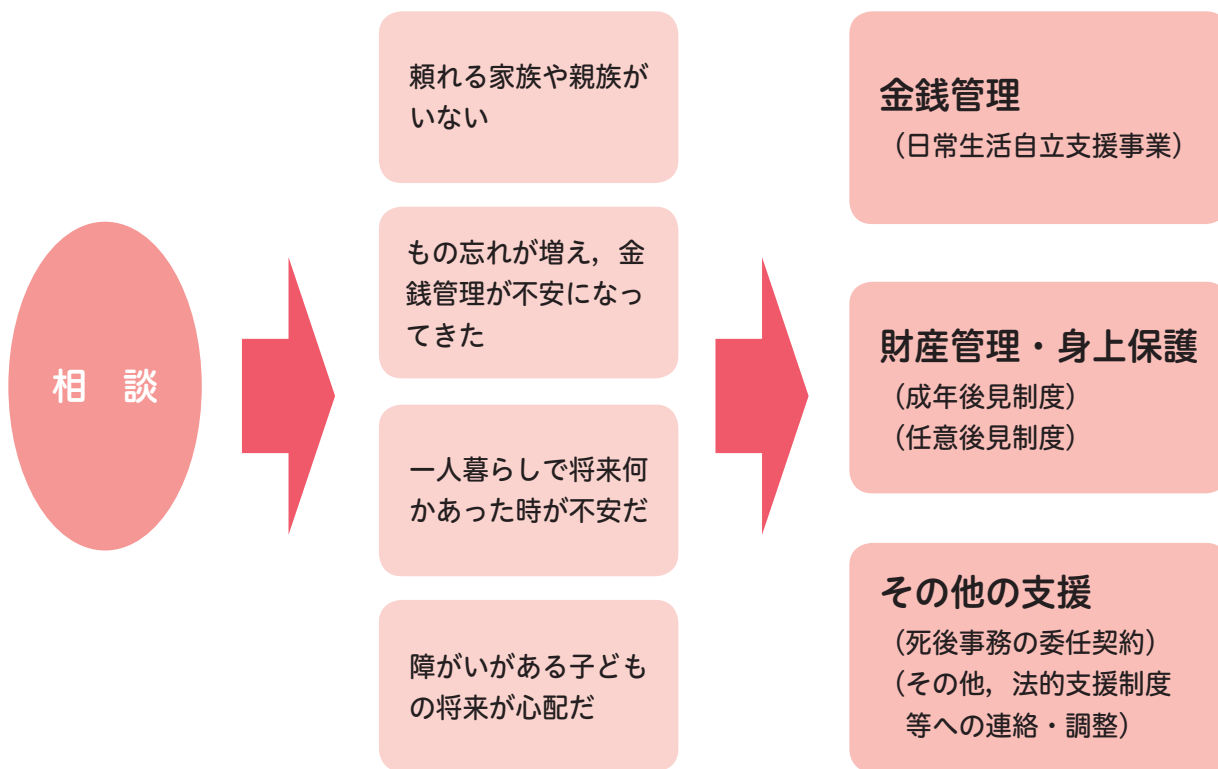
## 【さつま町権利擁護センターの紹介】

### さつま町権利擁護センターとは・・・

認知症や精神障がい、知的障がい等によって、日常の金銭管理や契約等の判断が困難になってこられている方々の相談に対応し、必要な支援、例えば金銭管理事業（日常生活自立支援事業）や、成年後見制度等につなげるなどの支援を、役場や家庭裁判所、関係事業所と連携を取りながら行います。また、センターの運営を適切に行う為、運営委員会も実施し、事業の透明性・公平性も図っていきます。



↑ 運営委員会のようす



## 【食品の寄贈】

一般社団法人 鹿児島県フードバンクセンターから、ベーコンの寄贈がありました。生活に困窮されている方等への支援に、お役立てくださいとのことでした。

社会福祉協議会での支援活動に役立てさせていただきます。

ありがとうございました。





【北薩地区社会福祉協議会連絡協議会での活動】



← 10月7日、宮之城ひまわり館において、北薩地区社会福祉協議会連絡協議会（さつま町、薩摩川内市、出水市、阿久根市、長島町の5市町社会福祉協議会）として、災害ボランティアセンター設置訓練を行いました。

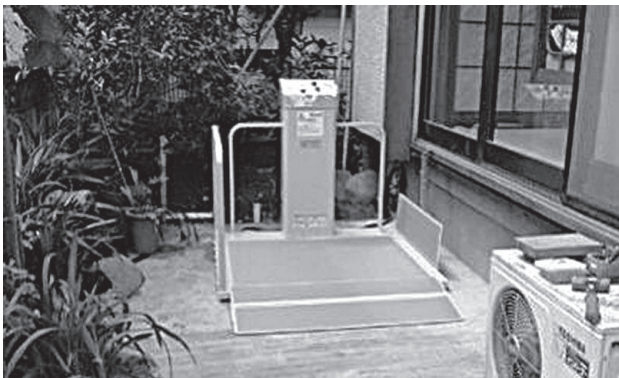
今年度まで、さつま町社会福祉協議会が幹事であり、訓練を主催しました。



← 11月30日には、曾於市社会福祉協議会から講師をお招きし、曾於市社会福祉協議会の事業内容について研修を行いました。

事業内容については、それぞれの自治体の社会福祉協議会で独自色があり、研修に参加された皆様は熱心に聞き入っておられ、活発な意見交換も出来ました。

【介護・福祉用具の紹介】 車椅子リフト



今回は、車椅子リフトの紹介です。要介護状態や障がいの為、車椅子での移動が必要な方などが、家や車等の大きな段差を移動される際に、車椅子ごと昇降できる便利な装置です。介護・介助者の負担軽減にもつながります。要介護度認定されていらっしゃる場合など、介護保険でのレンタルが出来る場合もありますので、担当のケアマネージャー等にご相談ください。

介護・福祉用具について、かごしま県民交流センター2階でもさまざまな展示があり、見学可能です。

鹿児島県介護実習・普及センター ☎ 099-221-6615・6616

皆様の善意に  
感謝申し上げます

社会福祉協議会では、皆様方よりいた  
だきました寄付を、地域福祉の向上の  
ために活用させていただいております。

(令和4年8月1日)

令和4年11月30日受付分)

香典返し寄付

104件  
90万円

寄付者名(住所)故人(敬称略)  
(町内は大字、町外は住所地)

北田多起子(柏原)	故	北田 三郎
桑原千鶴子(船木)	故	餅田 敦
南 立身(久富木)	故	南 トヨ子
谷山 修(鶴田)	故	谷山 一子
吉留 廣美(柏原)	故	吉留 千鶴
小平 忠明(湯田)	故	小平ミドリ
上川畑美代子(柏原)	故	上川畑シゲ子
玉利 玲子(薩摩川内市)	故	玉利 フチ
川口 昇(船木)	故	川口ヨシ子
中村 慎一(白男川)	故	中村ナリ子
東郷千鶴子(佐志)	故	松永 ソメ
土屋 安子(湯田)	故	土屋 敏子
岩山 明博(二渡)	故	岩山 達夫
原 賢二(久富木)	故	原 克信
大窪 健志(船木)	故	大窪ふみ子
松永 洋子(二渡)	故	松永 ミチ
花田 積(船木)	故	花田 格
長住 拓哉(鶴田)	故	長住満利子

今村真由美(虎居)	故	今村 一則
柳田 直樹(神子)	故	柳田 克己
黒鳥ミチ子(求名)	故	黒鳥 行男
別府 スマ(柘野)	故	別府 治記
戸谷 満喜(虎居)	故	戸谷 満
外圍 市雄(虎居)	故	外圍 禮子
内之倉フクエ(佐志)	故	内之倉 勉
上野 實己(虎居)	故	上野サダ子
蔵元めぐみ(佐志)	故	田島 公雄
高橋トミ子(亨城屋地)	故	高橋 齊昭
小樵八重好恵(平川)	故	小樵八重繁
市来 清文(亨城屋地)	故	市来 ムツ
四枝 裕三(亨城屋地)	故	四枝利加子
春田 優子(虎居)	故	甫立 佛
下田 良二(虎居)	故	下田 八郎
満園ノブ子(白男川)	故	満園 清春
下野セツ子(船木)	故	下野 純行
坂元ツミ子(永野)	故	坂元 正次
谷山嘉寿子(求名)	故	谷山 武則
石野 納(虎居)	故	石野 エミ
前田カズエ(紫尾)	故	前田 利治
桑波田 易(永野)	故	佐野 正治
久保 大地(虎居)	故	久保 麻紀
稲村真由美(薩摩川内市)	故	木下 一郎
篠原 朝子(虎居)	故	藤岡 タエ
藤田 ナツ(求名)	故	藤田 鐵巳
中西寿美雄(福岡県)	故	中西 貢
市成 稔(鶴田)	故	市成ハツエ
田中 裕子(虎居)	故	田中 忠仁
平野 孝志(永野)	故	平野トヨ子
福留 克己(紫尾)	故	福留 タチ
徳重恵津子(佐志)	故	生駒 光子
領家 信行(亨城屋地)	故	領家 イツ
福園 照男(柘野)	故	福園スミエ
外圍 憲雄(虎居)	故	外圍カツエ
内之倉 清(神奈川県)	故	内之倉ノリ
西村美由紀(山崎)	故	鮫島ミキ子
幸澤 和也(紫尾)	故	幸澤 一男
増田スギ子(中津川)	故	増田 力

村田ミチ子(船木)	故	村田 征史
内山 隆(薩摩川内市)	故	内山 文高
木下ひとみ(船木)	故	稲森 トシ
本房 克紀(虎居)	故	本房紀美子
神野 正生(紫尾)	故	神野チゾ子
有村 国夫(鹿屋市)	故	有村 和美
東 祐二郎(虎居)	故	東 美代子
平野 トキ(泊野)	故	平野 英輔
上西 敏郎(埼玉県)	故	上西 リキ
川久保正光(鹿児島市)	故	川久保クニ子
蘭田 トメ(佐志)	故	蘭田 秀明
増田 照子(柏原)	故	豊田方ムツ
神脇 謙二(船木)	故	神脇 藤子
今屋 フエ(虎居)	故	今屋 常男
川畑 孜郎(二渡)	故	川畑美喜子
小樵八重久(平川)	故	小樵八重テル子
若松 安廣(中津川)	故	若松 洋子
大野 宏(神子)	故	大野 鈴子
池田 博文(永野)	故	池田 木実
國生 裕子(船木)	故	國生 花子
稲津 一穂(亨城屋地)	故	稲津 富子
下築レイ子(中津川)	故	下築 龍憲
竹林 和江(虎居)	故	竹林 頼雄
田島 政子(佐志)	故	田島 計志
帖佐 正二(柏原)	故	帖佐 ミヨ
久保 峰子(亨城屋地)	故	久保 次夫
宮下美千代(亨城屋地)	故	宮下 シヅ
新改 京子(時吉)	故	原田 ツタ
外室 睦(柏原)	故	外室 秀徳
米丸 廣美(虎居)	故	米丸 紀子
匿名希望	17件	

篤志寄付

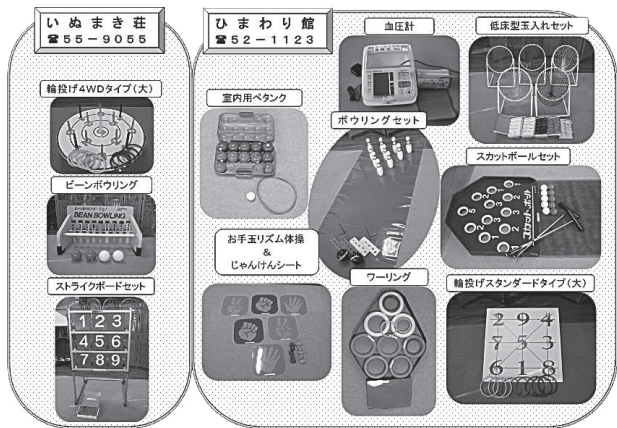
1件  
5千円

深水 雅二

### 【備品をご利用ください】

(車椅子・レクリエーション用具・  
高齢者疑似体験セット 等)

さつま町社会福祉協議会では、さつま町内在住の方を対象に、車椅子や、レクリエーション用具の貸し出しを行っております。レクリエーション用具は、無料で貸し出ししておりますが、車椅子は一ヶ月間だけ無料です。お気軽に社会福祉協議会事務局にお問い合わせください。 電話 52-1123





## キャップ提供者様へのお願い

エコキャップ 運動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
現在提供していただくキャップの中に一部エコキャップ以外の物が混入している場合がございます。  
ご提供していただいている皆様には、以下の点にご配慮いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。

①金属類(アルミ、鉄等)やビン、缶は入れずにご提供ください

②ペットボトル以外のキャップは入れずにご提供ください



③シールはできるだけ取ってご提供ください

④汚れたキャップはできるだけ洗い、乾燥させてからご提供ください



### 【エコキャップについてお願い】

日頃から、エコキャップ(ペットボトルのふた)収集にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

ご協力をいただいておりますが、エコキャップ回収業者からお願いがありました。エコキャップを粉砕する機械の故障防止の為、①標準的な大きさ以外のキャップを混入しないこと。②キャップを洗浄して水気を切ってもらいたいこと。以上2つの点について、何卒ご理解の上ご協力をよろしくお願い致します。

### 【心配ごと相談】

※予約は必要ありません。

相談員：さつまくらし・しごと  
サポートセンター職員

場 所：宮之城ひまわり館 相談室

日 時：毎週木曜日 午前10時～12時

### 【無料法律相談】

※事前に予約が必要です。

電話：(代) 52-1123

相談員：弁護士

場 所：宮之城ひまわり館 相談室

日 時：毎月 第3木曜日

午後1時30分 ～ 午後4時30分

※お気軽にご相談ください。

## 編集後記

厳寒の折、皆様におかれましては、どのような新年をお迎えになられたでしょうか。新型コロナウイルス流行後、3年ぶりに移動制限無しの年末・年始でした。本年もどうぞ、よろしくお願い致します。

新型コロナウイルスは依然として流行しており、移動制限の無い現在、患者数の増加は留まることを知りません。アフターコロナよりも、ウィズコロナとして生活している現在ですが、少しでも早く、第5類へ分類変更されることに期待を募らせております。

さて、広報誌第62号を発行いたしました。発行にご協力くださいました方々に感謝申し上げます。さつま町社会福祉協議会は、安心して暮らせる町づくりの為に、地域福祉の推進を図って参ります。

コロナ禍の中で、社協の活動も手探りの状態ですが、今後とも、町民の皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い致します。感染状況については、いまだ予断を許しません。体調管理には充分ご注意の上お過ごしください。